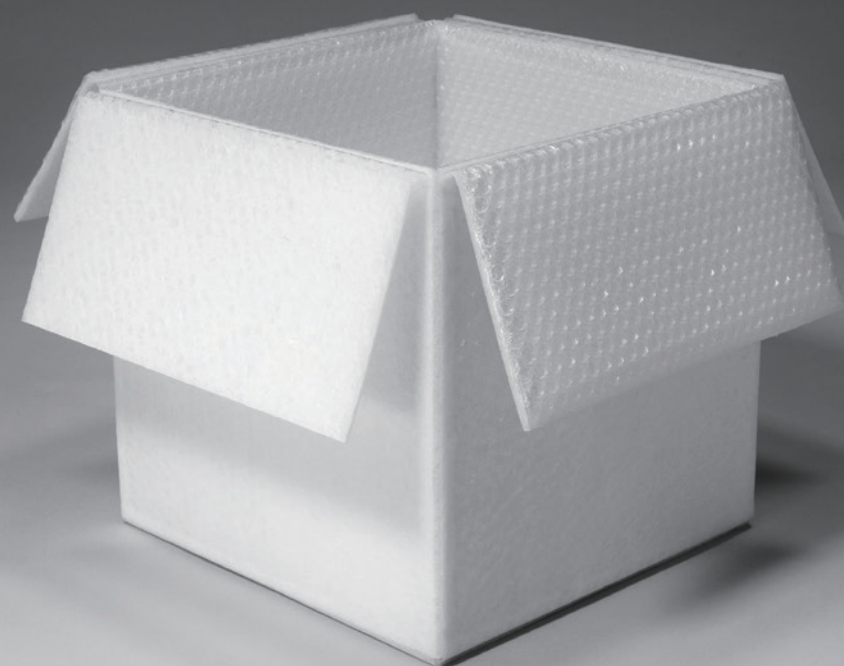


# REPACKING

A box of bubble wrap

若井田 健太



## 脇役から主役へ

プチプチは、物流に必要不可欠なものとして世の中に浸透している。しかし機能的な製品寿命は短く、箱と物の間に詰め込まれる脇役である。溶着によるプチプチの変形は、緩衝材としての既存の機能を残しつつ、熱硬化性が生む新たな機能を掛け合わせた、主役としてのモノへ拡張させる。

## From Minor To Major

Bubble wrap has permeated society as an essential part of logistics. However, its functional life is short, limited predominately to being packed between boxes and objects. By combining 'heat welding' with bubble wrap, allows for the material to become the main material, all while taking advantage of its original cushioning properties.



## プチプチの箱

「REPACKING」はプチプチを溶着によって成形した、外側は硬く内側は柔らかい箱。プチプチに与える熱の面積を変えることで、緩衝材としての既存の機能を損なわずに硬く成形し、空気とプラスチックの良さを共存させることができる。工業製品であるプチプチは、非常に使いやすくプロテクト機能に優れるが、その機能が

発揮される時間は短い。プチプチにはその違和感が固定概念として存在し、日常の中で暗黙のうちに承知されている。人とプチプチの関係性を意識の外から取り戻しプラスに転換する行為は、既存の価値や用途を再構築するとともに、従来の普遍的なものの中に楽しく美しい視点を与えるだろう。